

人間総合科学プログラム「総合科学研究」紀要投稿要領

人間総合科学プログラム紀要編集委員会

1. 趣旨

この投稿要領は、人間総合科学プログラム紀要刊行に関する申合せ第 7 に基づき、紀要の投稿に関する必要な事項を定めるものとする。

2. 投稿資格

紀要に投稿できる者は、次の各号のいずれかに掲げるものとする。

- (1) 広島大学に在籍する専任教員及び教育研究系契約職員
- (2) 広島大学の大学院に在籍する大学院生及び研究生
- (3) 広島大学に在籍する専任教員を受任教員とする日本学術振興会特別研究員
- (4) その他人間総合科学プログラム紀要編集委員会が適当と認めた者

3. 原稿提出先

人間総合科学プログラム紀要編集委員会

4 原稿等提出期日

- (1) 紀要投稿申込書：5 月末日までとする。
- (2) 投稿原稿及び紀要投稿用紙：8 月末日までとする。

5. 投稿原稿

- (1) 投稿原稿は、未発表のものとする。
- (2) 原稿（研究論文等）の種類は、次のとおりとする。
 - ① 原著論文
 - ② 総説
 - ③ 資料
 - ④ 研究ノート
 - ⑤ 書評
 - ⑥ 博士学位論文要旨
 - ⑦ その他教育・研究に関するもの

6. 投稿原稿の作成

(1) 原稿の書式

原則として横書きとする。A4 判用紙 1 ページ当たり、和文・中文の場合は 2 段×21 文字×40 行、欧文の場合はダブル・スペースで 2 段×44 文字×40 行とする。

(2) 原稿のページ数

原則として、図表を含め、刷り上がり A4 判用紙 25 ページ以内とする。

なお、博士学位論文要旨については、3 ページ程度とする。

(3) 原稿の構成

原稿は、表題、著者名、所属、英文抄録（独・仏・中・西等も可）、本文、文献の順序で記述する。参考文献等は、原則として論文末又は章末に一括し、著者名全員を列記する。

なお、英文以外の原稿の場合は、所属と英文抄録の間に、表題の英訳、著者名の英語表記、所属の英語表記を付すこととする。

7.投稿原稿の提出

(1)・原稿（図表等を含む）は、印刷した正本1部及びコピー3部を提出する。

なお、図・表・写真がある場合は、その挿入箇所及び仕上がりサイズを、正本原稿中の適切な箇所に朱書きで指定することとする。

・以下の形式で保存したCD-R等の記録媒体を提出する。

○本文 Microsoft Word形式、一太郎形式又はテキストファイル形式

○表 Excel形式のファイル

○図・写真 tiff, jpeg, png, eps等の一般的な画像形式

なお、CD-R等は、後日、執筆者に返却する。

(2) 原則として、白黒印刷とする。カラー印刷を希望する図・表・写真がある場合は、その旨を併せて註記することとする。

(3) 剽窃防止ソフトによる確認結果(PDFファイル)を添付すること。

(4) 原稿は必ず封筒に入れ、「広島大学大学院人間社会科学研究所人間総合科学プログラム紀要投稿用紙」に必要事項をすべて記入し、封筒に貼り付けて提出する。

8.その他

(1)原稿の採否は査読結果に基づき人間総合科学プログラム紀要編集委員会が決定する。

(2)紀要ページ数等を勘案の上、担当の編集委員の判断によりリライト、縮小等を求める場合がある。

(3)校正の際の訂正加筆は、図表のレイアウト及び植字上の誤りに限るものとし、内容に関する訂正、挿入、削除は認めない。

(4)別刷は、執筆者の実費負担とする。

付 記

この要領は、令和2年4月1日から適用する。